

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演 習
科 目 名	国家試験演習 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部1年	学 期	前期	教室名	803
担 当 教 員	樋口 舞				
実務経験と その関連資格	作業療法士として回復期の身体障害領域に従事。 心身機能・活動・参加・環境に対する各種評価・作業療法を実施。 その後、放課後等デイサービス、小児・成人の訪問リハビリを通し、生活期のリハビリに関わる。 生活行為向上マネジメント(MTDLP)基礎研修修了。				

《授業科目における学習内容》

国家試験の概要を知り、4年間の学びのイメージをつかみましょう。この授業では国家試験に向けての学習方法と習慣を身に付けていきます。わからないときには調べ解決する、人と共有し理解していく、目標を立て達成する経験を積むことを大切にしています。前期の解剖学 I、生理学 I の内容に基づき進みます。一つずつ丁寧に理解し、基礎知識を深めていきましょう。

《成績評価の方法と基準》

定期試験：30%(上記学習内容に加え、これまでの国家試験演習で実施した内容をすべて含みます。)
 確認テスト40パーセント：小テスト30% * 1回15%(計2回) 口頭試問10%(口頭試問は4~5回実施予定)
 提出物等：30% * 国家試験進行表、記載したノート、目標シート、教科書

《使用教材(教科書)及び参考図書》

理学療法士・作業療法士 国家試験必修ポイント 基礎医学
 解剖学、生理学で使用した各種教科書、授業資料
 国家試験過去問 2020~2024年度(過去5年分) * 2024年度分に関しては、厚生労働省HPにてUPされてから配布になります。

《授業外における学習方法》

国家試験進行表を基に、計画を立て積極的な予習・復習を行いましょ。
 目標シートを使用し、一週間ごとの目標を達成し、学習習慣や生活リズムを整えましょ。

《履修に当たっての留意点》

- ①達成できる目標を立て、それを継続して取り組みましょ。
- ②わからないことは解決し、知識が増えていくことに自信を持ち、楽しみながら学びましょ！

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	国家試験の概要を知る。国家試験進行表、目標シートの使い方を理解できる。国家試験対策に必要な道具を準備することができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション 国家試験対策のためのファイリング方法、資料・解説の作り方 過去5年分の国家試験配布		
第2回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。授業内容をノートに記載し、取り組むことができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I 発生と組織(細胞の構造)		
第3回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。授業内容をノートに記載し、取り組むことができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I 発生と組織(発生、DNA)		
第4回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。発生と組織の範囲を人と共有し、理解を深めることができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	提出物確認① 口頭試問①		
第5回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。授業内容をノートに記載し、解説ができる。	必修ポイント 基礎医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I 骨構造		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	必修ポイント 基礎 医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I 神経系(ニューロン・シナプス)		
第7回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	必修ポイント 基礎 医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I 神経系(神経線維)		
第8回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 ここまでの内容を人と共有し、理解を深めることができる。	必修ポイント 基礎 医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	小テスト① 口頭試問②		
第9回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	必修ポイント 基礎 医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I 骨格筋(構造・筋線維の種類)		
第10回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	必修ポイント 基礎 医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I 骨格筋(収縮)		
第11回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 骨格筋の範囲を人と共有し、理解を深めることができる。	必修ポイント 基礎 医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I 骨格筋(伸張反射、自原抑制)		
第12回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 骨格筋の範囲を人と共有し、理解を深めることができる。	必修ポイント 基礎 医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	提出物確認② 口頭試問③		
第13回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	必修ポイント 基礎 医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	解剖学 I、生理学 I (中枢神経 脊髄)		
第14回	授業を通じての到達目標	国家試験進行表、目標シートの記載が行える。 授業内容をノートに記載し、解説ができる。	必修ポイント 基礎 医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	小テスト② 解剖学 I、生理学 I (中枢神経 脊髄)		
第15回	授業を通じての到達目標	授業範囲の国家試験の過去問について正誤を解答することができる。	必修ポイント 基礎 医学 解剖学 シンプル生理学 国家試験過去問	国家試験進行表 目標シートの記入
	各コマにおける授業予定	提出物確認③ 口頭試問④		